

山 行 報 告 書

山名：檜ヶ岳		(岐阜県 高山市)
入山日：平成 27 年 4 月 30 日(木)～ 2 日(土) 日帰り・(2泊3日) 帰宅日： 5 月 2 日		
プラン担当者 正： 副： <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 参加者 L： 報： 記： 平野 幸雄 男 1 名、女 名、計 1 名 </div>		概略図
最終打合せ： 月 日 () 雨天中止・順延の連絡： 月 日 () 時までに (メール) で連絡。 順延： 有 <input checked="" type="radio"/> 無 月 日 ()		
予定	集合時間： 午前 時	集合場所：
4 月 30 日(木)	(蝶ヶ岳から長堀尾根経由徳沢は別途深谷リーダ提出)	
	徳沢 12:00 ... (1h) ... 13:00 横尾 13:20 ... (1h40') ... 15:00 檜沢ロッジ (泊)	
5 月 1 日(金)	檜沢ロッジ 7:20 ... (6h40') ... 14:00 檜ヶ岳山荘 15:00 ... (20') ... 15:20 檜ヶ岳	
	檜ヶ岳 16:00 ... (20') ... 16:20 檜ヶ岳山荘 (テント泊)	
5 月 2 日(土)	檜ヶ岳山荘 7:00 ... 大喰岳西尾根経由 (2h' 10) ... 9:10 檜平 9:25 ... (30') ... 9:55	
	滝谷避難小屋 10:07 ... (1h16') ... 11:23 白出沢出合 11:37 ... (50') ... 12:45 新穂高温泉	
	(新穂高温泉 12:55→(バス)→13:30 平湯 16:00→(バス)→20:30 新宿)	
荒天候時のエスケープルート：		
装 備 と 食 糧	共同装備：	
	共同食：	
	個人装備： 登山靴、ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、スマホ GPS、手袋、ストック、アイゼン、スパッツ、ピッケル	
	テント、銀マット、テントマット、シュラフ、シュラフカバー、	
	個人食： (4/30) 昼食、(5/1) 昼食+夕食、(5/2) 朝食+昼食、 非常食	

感想 へ ～	<p>3日とも天気が非常に良く、登りでは暑く、多量の汗をかき、ひどく日焼けをしてしまった。槍ヶ岳のテント場の気温も5℃程度と暖かく、冬用のシュラフでは暑過ぎて夜半まで眠れなかった。今年は雪が少ないということで、横尾から槍沢ロッジにかけて、また下山道の滝谷避難小屋から白出沢にかけて、踏み抜きする箇所が多く歩行に苦労した。槍沢ロッジから槍ヶ岳の肩の小屋までは登り4時間30分で計画したが6時間40分かかった。このペースは槍沢ロッジに宿泊した登山者とほぼ同じペースだったことから、遅いペースではないように思われる。(昼1時間程度休憩してしまったが・・・)下山ルートは、大喰岳西尾根を予定していたが岩が露出しているところと雪が着いているところが交互にあるようだったこと、飛騨沢に雪崩の危険がないようなことから飛騨沢を下山した。</p> <p>ところで、ドライフードも2日間も食すると飽きて、最終日の夕食はつまみで済ませた。やはり山小屋が混んでいなければ、山小屋に泊まったほうが快適に過ごせると思う。</p>
--------------	--